

次の未来が生まれる

プロジェクトは、時間の経過とともに、右図に示す4つのステージを巡ります。  
このライフサイクルの全てのステージで、クライアントの多様な課題を解決することが私たちのサービス領域です。  
建物や都市の生涯においてクライアントと共に解決策を考えていくことを、私たちは「ライフサイクルデザイン」と呼んでいます。  
プロジェクトの発意段階における基礎調査に始まり、戦略構築、ブリーフィング、設計、施工、運用、調査診断・課題発見、リニューアル・リノベーション、利活用方策・出口戦略に至るライフサイクルにおいて、事業、プロジェクトマネジメント (PM)、計画・設計、技術の 카테고리ごとに日建グループが提供するサービスをマッピングしています。  
日建グループは、建築および都市開発にかかわる専門領域をコアに、環境、ICT、都市基盤、住宅、インテリア、ワークプレイス、PM・CM などさまざまな領域における専門家を擁しています。あらゆる課題に対して、蓄積してきた実績と経験でお応えします。

[次のサイクルへ向かうステージ]

様々な方策を視野に入れ、更新、再生、保存、建替えなど最適な運用につないでいきます。

[長期的な資産運用のステージ]

経年変化や社会状況の変化に対応できるように、コンサルティングを行います。

[基本方針を定めるステージ]

プロジェクトの目標を設定し、対象エリアの可能性や問題点などを整理して、計画を提案します。

[計画を具現化するステージ]

品質、スケジュール、コストを踏まえて、設計、発注支援業務、監理、マネジメントを行います。

